2019年度(平成31年度)「自ら考え学ぶ授業づくり」アクションプラン

〈学校用〉

校番(15)番 福山市立精華中学校

1 育成する力(21世紀型"スキル&倫理観")

育成する21世紀型"スキル&倫理観"	創造性	批判的思考·問題解決·意思決定	耐える力	人としての思いやり
めざす子ども像(21世紀型"スキル&倫理観" を身に付けた児童生徒の姿)		生活や社会をよりよくするため、様々な情報を多面的・多角的な見方で分析し、課題を適切な方法で解決している。		

2 授業の現状

- ・「なぜ、だろう」と疑問を持ち、「解いてみたい。」と思える課題を準備している。対話を通して、生徒どうしで解決 しようとしているが、一人も残らず学ぶ授業となっていない。
- 「わからない」が言え、学び合いができつつあるが、思考を広げたり深めたりすることがなかなかできない。

転換

課題に対して、自ら進んで考え、仲間と関わり合い、対話を通し協働的に課題を解決していく、一人 も残らず学ぶ授業

4 めざす授業に向けた取組の具体

4月からの取組

- ①「解決したい」と思わせる 課題設定
- ②目的を明確にし、対話を 通し、学びを深める場の 設定
- ③生徒の学びを深める発

8月末の状況

- ○一斉研修で学んだことをレポート にまとめ、校内研修で交流し、授業 改善に生かした。
- ・授業には、『なぜだろう』と疑問が 持てる課題がある。85%
- ・授業には、『やってみたい』と思う 課題がある。79%
- ・授業では、対話を通し学びを深めている。85%

(生徒アンケートより)

9月からの取組

- ○一斉研修で学んだことをレポートにまとめ、校内研修で交流し、授業改善に生かます。
- ○朝学習の時間に,月2回,課題を与え,自分の考えを書き,交流する中で表現力を高める取組を行う。
- ○次の3点に引き続き取り組む。
- ①「解決したい」と思わせる課題設定
- ②目的を明確にし、対話を通し、学 びを深める場の設定
- ③生徒の学びを深める発問

12月末の状況

3 めざす授業の姿

1月からの取組

2月末の状況

5 取組の結果等 数値は2019年(R元年)調査等の状況

全国学力•学習状況調査(%) 〈児童生徒質問紙調査〉(%) (肯定的評価)

	正答率	自分にはよいところがある	78. 4
国語	59(-15)	先生はよいところを認めてくれる	78. 4
数学	45(-15)	将来の夢や目標を持っている	72. 9
英語	48(-8)	人の役に立つ人間になりたい	94. 6

()は県平均との差

「基礎・基本」定着状況調査 〈児童生徒質問紙調査〉(%)

(肯定的評価)

学校へ行くのは楽しい	87. 1
「やりなさい」と言われなくても、自分から進んで勉強をしている	71. 0
授業では、課題について、「なぜだろう」「やってみたい」と思う	74. 2
授業では、友だちと話し合うなどし、考えを深めたり広げたりしている	87. 1

暴力行為発生率•不登校児童出現率 (%)

(8)月末現在

暴力行為 0

不登校	2. 8

体力つくり改善計画【広島県体力・運動能力調査から】

県平均以上項目数	前回目標値に対する結果	重点課題	改善する取組内容・方法
(男子) 8 /24	○前回目標値を超えた項目数 (男子) 1/9 3年の「長座体前屈」のみ目標値を超 えた。他の種目では、目標値を超える	○男子全学年 「握力」「50m走」「立ち幅跳び」におい て、県平均且つ全国平均より低い。 ○女子全学年	○「握力」⇒グーパー運動や,鉄棒でのぶら下がりなど、「握力」を必要とする運動を定期的に体育科の授業内に取り入れる。 ()「50mま」⇒短距離まの種目を行わない
(女子) 12/24	ことができなかった。 (女子) 1/9 3年の「長座体前屈」のみ目標値を超えた。他の種目では、目標値を超えることができなかった。	「握力」「50m走」において,県平均且つ 全国平均より低い。 ○男女全学年 「握力」「50m走」において,県平均且つ 全国平均より低い。	時にも、瞬発力を活かしたトレーニングを体育科の授業内容に取り入れる。 〇その他、各項目に準ずる運動を体育科の授業内容に積極的に取り入れる。
目標値	 ◎体力合計点が県平均且つ全国平均を上回るために、目標値を次のようにする。 ○「握力」を男女とも県平均、全国平均以上にするため、3kg以上記録を伸ばす。 ○「50m走」を男女とも県平均、全国平均以上にするため、1秒記録を縮める。 ○県平均、全国平均を下回っている項目について、男女合わせて、5項目以上、上回る。 		

福山100NEN教育アンケート[対象:授業者](%)

質問項目	当てはまる	当てはまらない
仕事にやりがいを感じている	71. 5	28. 5
仕事に充実感がある	85. 7	14. 3

児童生徒アンケート(%)

(7) 月実施

質問項目	当てはまる	当てはまらない
授業で考えることが面白い	79	21
自分の考えは、認められている	89	11